

2016 年度日本海洋学会通常総会議事録

日時 2016 年 3 月 16 日 13 : 00～15 : 20

会場 東京大学本郷キャンパス安田講堂

出席者 出席 150 名、委任状 227 名、計 377 名

1. 開会：川合集会担当幹事から学会会則 28 条の規定による定足数に達しているとの報告があった。
2. 議長選出：山城会員を議長として選出した。
3. 会長挨拶：日比谷会長
4. 大会実行委員長挨拶：古谷委員長
5. 報告事項
 - 1) 会務報告：2015 年度会員異動状況、Journal of Oceanography、「海の研究」、JOS ニュースレターの発行状況、2015 年度秋季と 2016 年度春季の報告および秋季大会の予告、2016 年度各賞受賞候補者の選定結果、各賞候補者選考委員会委員の選挙結果、各委員会・研究会・支部・WG の活動状況などについて報告があった。JO への Open Choice 導入、講師派遣事業の開始について説明があった。
 - 2) 学界関連報告：詳細は JOS ニュースレター最新号に掲載されている。SCOR の WG による栄養塩標準物質の提供開始、IOC 議長交代、WESTPAC シンポジウムの開催予定について報告があった。2017 年度 JpGU-AGU の開催予定、水産・海洋学研究連絡協議会の報告が紹介された。
 - 3) 2017 年度春季大会について：2017 年春季大会を JpGU-AGU 合同大会に合流する形で開催することに至った経緯と、WG での検討結果について報告があった。質疑応答により、関連企業への説明や関連学会との合同シンポジウムの開催場所の検討が必要であること、大会期間中の各種会議（総会以外）に使用する部屋は有料であること、2018 年度以降の大会についての議論は 2017 年度総会で会員の意見を踏まえて決定することを確認した。
6. 審議事項
 - 1) 2015 年度事業報告ならびに決算報告について：配布資料に基づき説明があった。

2) 2015 年度監査報告について：2015 年度の会計処理が適切に行われていたことを確認した旨報告があった。監査報告を踏まえ、2015 年度事業報告、会計報告、監査報告を承認した。

3) 2016 年度事業計画ならびに予算案について：配布資料に基づき説明があった後、原案が承認された。

4) 会則の変更について：第 6 条 6 の特別会員の記述について、2016 年 3 月 31 日より特別会員がすべて終身会員に移行することから会則変更が提案され、承認した。もともと附則 17 に記載されている内容。この内容の実施とした日付として附則 22 条を加える。

5) 名誉会員の推薦について：杉本隆成会員、小池勲夫会員、今脇資郎会員が名誉会員に推薦され、承認された。

6) 2017 年度春季大会について：2017 年度春季大会と総会を JPGU-AGU 連合大会に合流して行うこと、2018 年度春季大会については準備期間が短くなってしまうが 2017 年度通常総会において提案することを承認した。

7. その他

市川幹事から小学校理科第 4 学年単元「海のやくわり」新設の提案について報告があった。

名誉会員授与式

杉本隆成会員、小池勲夫会員、今脇資郎会員に名誉会員を授与した。

2016 年度 日本海洋学会各賞授賞式

1. 日本海洋学会賞：宗林由樹会員に授与した。
2. 日本海洋学会岡田賞：佐藤光秀会員および杉本周作会員に授与した。
3. 日本海洋学会宇田賞：武岡英隆会員と野尻幸宏会員に授与したあと、両会員より挨拶があった。
4. 日本海洋学会日高論文賞：碓氷典久会員および山本圭吾会員に授与した。
5. 日本海洋学会奨励論文賞：朝日俊雅会員および田中雄大会員に授与した。
6. 日本海洋学会環境科学賞：藤井直紀会員に授与したあと、同会員より挨拶があった。